

ASO 田園空間博物館 (道の駅阿蘇)

的 石御茶屋跡・隼鷹天満宮



畑本芳輝さん



拝殿へ続く参道



御茶屋跡

私

たちASO田園空間博物館は、設立当初から「阿蘇の魅力」を、ここに住む人々と共に発掘し、この地を訪れる人々にそれを伝えることとこの地の新しい未来を創造していく」という活動を続けてきました。

その中で活動の主軸となっていたのが地域資源である「サテライト」です。現在、96のサテライトが登録されており、市民の皆さまとともに将来につないでいくための活動を行っています。

今回は、的 石御茶屋跡と隼鷹天満宮を紹介します。紅葉の季節には県内外から多くの観光客が訪れる人気の場所です。

的 石御茶屋跡は熊本藩のお休み処として使用されていた場所です。もともと小糸家のお屋敷があったところを、細川のお殿様が気に入られ、以降、小糸家はお茶屋の当主に任命されました。1697年のことです。現在でも14代目となる人が、御茶屋跡のお世話をしています。実際にお茶屋として使われていたお屋敷は熊本地震で倒壊し

ます。1700年に細川氏一行が参勤交代で大分から大阪へ船で向かう際、船が嵐で転覆しそうになりました。どこからともなく現れた白い鷹が船の先に止まった途端、嵐が急におさまり、無事航行をつづけることができました。その晩、細川氏の夢に的 石御茶屋奥の天満宮の鷹が現れたため、昼間に命を救ってくれた白い鷹はこの天満宮の権化だったのだとの暗示を受け、江戸に着くのも待たずに、京都から神殿の建立を命じたそうです。この時から隼鷹天満宮という名前になったそうです。

参道を歩き最初に見える拝殿は、熊本地震の後に再建されたものですが、その後ろにある神殿は何度か修復されているものの、当時の建造物のままとのことです。

さらに池の奥の小さな祠には、お殿さまの夢の中に現れた鷹にまつわる岩が祀られています。地域の人がきれいに世話をし、お供えなどもしています。境内も1カ月に1回きれいにしているそうです。的 石区長で「的 石御茶屋跡」「隼鷹天満宮」的 石の3つのサテライトの代表を務める畑本芳輝さん

ましたが、庭はほぼ当時のままで残っています。

的 石御茶屋跡の奥にあるのが隼鷹天満宮です。天満宮へ続く参道も見どころがたくさんあります。参道を進むと右手に大きな木が立っています。「小糸家の高野槇」です。市指定の天然記念物にもなっているこの木は樹齢300年。隣にはベンチとテーブルもあるのにお弁当を持ってのんびりと過ごすのもいいかもしれません。

参道では鳥の鳴き声のほか、水の音も聞こえます。この小川の水源は天満宮横の池。豊富な湧水量を誇るこの池にはきれいに景色が映り込み、写真を撮るとこちらが上から分らなくなるほどです。

隼鷹天満宮の由来について紹介し

に話を聞きました。「あまり完璧にせず自然な感じを残して管理している」とのこと。いつ来ても手入れが行き届き、自然と調和した美しい場所です。

参道沿いの銀杏が色づいたようすも見事ですが、その葉がヒラヒラと舞い、あたり一面が黄色のじゅうたんを敷き詰めたような景色もまた素晴らしいものがあります。ぜひ一度、お訪ねください。

的 石御茶屋跡・隼鷹天満宮

住所 阿蘇市 的 石

駐車場 あり

普通2台、身障者1台
満車の場合は
的 石公民館向かいの空地へ

トイレ あり



詳しくはこちら

サテライト募集中!

「サテライト」とは、市民の皆さまが「地域の宝」として守り続けている自然・景観・風景・歴史・文化のことです。

ASO田園空間博物館では、サテライトを募集しています。興味のある人はお気軽にお問い合わせください。私たちと一緒に元気な阿蘇を創っていきましょう。

ASO田園空間博物館
☎(35)5077



スタッフ フランク



隼鷹天満宮の拝殿



隼鷹天満宮の池

金婚夫婦表彰式

9月9日、結婚50年を祝う第64回熊日金婚夫婦表彰と阿蘇市金婚夫婦表彰式が市内のホテルで開催されました。昭和47年に結婚した75組の夫婦が金婚を迎え、長年にわたり家族と地域を支えてこられた夫婦に敬意を表し熊日新聞社と阿蘇市から表

彰状と記念品が贈られました。

表彰者を代表して和田七男・つよ子夫婦が「これからの人生も共に仲睦まじく過ごしながら、私たちが今日まで培った経験と知恵を活かし、まちづくりや地域づくりに尽くしたいと思います」と謝辞を述べました。



▲佐藤市長が表彰状を手渡した

金婚夫婦氏名	行政区
和田 七男・つよ子	(北2区)
桑島 淳一・あや子	(東3区)
榎木野 寛治・照子	(東3区)
志賀 孝治・良子	(西3区)
鳴瀬 裕治・知子	(古神1区)
山部 謙一郎・由美	(古神1区)
吉武 保代・志華子	(古神1区)
石橋 敏弘・淑子	(古神2区)
秋丸 憲和・礼子	(古神3区)
安藤 博一・恵	(古神3区)
岩下 輝志・由水子	(古神3区)
岩永 光輝・素子	(古神3区)
村上 幹夫・明子	(古神3区)
村山 誠也・理恵子	(分1区)
本田 秀昭・尊子	(塩塚)
山部 房雄・うた子	(塩塚)
田上 恭一・かずよ	(上町)
坂本 助義・勢	(東仲町)
軸丸 憲次・博美	(桜町)
巖木 良道・千里	(馬場)
柚上 広昭・いくよ	(馬場)
井 靖征・トヨ	(古城2区)
後藤 薫・きよみ	(古城5の1区)
白石 八郎・恵美子	(古城5の1区)
和田 まさかず・ゆう子	(古城5の1区)

金婚夫婦氏名	行政区
山部 賢次・久美子	(古城6区)
井手 明廣・映子	(上井手)
井手 鉄弘・れい子	(上井手)
石川 一男・秀子	(内牧5区)
松岡 繁・千鶴子	(内牧5区)
松岡 光雄・みつよ	(成川)
宮下 邦夫・ナツ子	(南宮原)
下田 英雄・たまよ	(西湯浦)
成瀬 重明・チズ子	(西湯浦)
松本 助博・啓子	(西湯浦)
前田 光徳・トシ子	(西小園)
吉田 完生・妙子	(西小園)
森本 ただすけ・養子	(浜川)
相坂 治幸・邦子	(原の口)
廣瀬 みつはる・洋子	(原の口)
佐伯 和弘・てみ子	(山田)
渡邊 今朝士・津代子	(黒流町)
北里 忠弘・たみ子	(下の原)
高村 博安・美子	(小野田町)
坂本 干城・貴美子	(下役犬原)
河崎 利徳・美津子	(上役犬原)
森下 誠次・さよ子	(上役犬原)
山口 哲廣・京子	(上役犬原)
家入 春雄・萬里子	(西町)
佐藤 達也・美知子	(西町)

金婚夫婦氏名	行政区
渡邊 浩一・則子	(西町)
佐藤 まさのり・好美	(竹原)
竹原 てるかず・けい子	(竹原)
市原 ひろよし・たかよ	(東黒川)
柳田 かずみ・くに子	(東黒川)
市原 じゅんいち・サヨ子	(坊中)
林田 こうすけ・まさ子	(坊中)
井手 ますみ・美恵子	(南黒川)
寺原 えいいち・ツル子	(南黒川)
宮本 こうせい・みよ子	(上西黒川)
立石 敏博・洋子	(下西黒川)
宇野 けんじ・たか子	(乙姫)
佐々木 せつお・かずよ	(乙姫)
松永 ただのり・りょう子	(乙姫)
山本 せいじ・みつ代	(乙姫)
鈴木 じゅんじ・さつよ	(乙姫)
徳永 みのもり・すま子	(黒川丁)
上島 てるお・さよ子	(永草)
河瀬 ましお・ふみ子	(永草)
溪崎 やすお・あさ子	(枳)
横川 ひろき・なを子	(赤水)
宮本 幸雄・か代子	(狩尾1区)
鶴本 けさかず・美智子	(的石)
赤尾 しんいち・京子	(立塚)
石田 けいしん・美千代	(立塚)

長年に渡る功績を評価



▲田中監査委員(中央)

田中則次監査委員が全国都市監査委員会表彰を受け、9月6日、市長から伝達されました。田中委員は議会選出の監査委員。平成27年4月から7年6ヵ月にわたり、市の経営や、財務に関する事務が適正に行われているかを監査してきました。

いじめだめ 標語作って 啓発だ



▲最優秀賞の3人

8月31日、一の宮中でいじめ防止標語の表彰式が開かれました。阿蘇ロータリークラブ(岩永良成会長)が主催。最優秀賞に選ばれた3人と優秀賞に選ばれた7人に岩永会長から賞状と副賞の記念品が渡されました。最優秀賞に選ばれた標語は、横断幕にして国道57号沿いのフェンスに掲示されます。いじめ防止標語の募集は、他の中学校でも実施していく予定とのこと。

地域と一緒に自慢の道を



▲花を植える阿蘇中生

9月8日、市道内牧中央線沿いで阿蘇中の生徒が花を植えました。同校のボランティア委員会が企画したもので昨年に続き2回目。内牧公民館分館が約70株の花の苗を提供し、学校運営協議会が協力。花壇の整備などを行いました。

ボランティア委員長の永田心望さん(宇土)は「地域の人と一緒にできて楽しかった。ここを通るのが楽しみになった」と話しました。

全国大会出場者と結果

バレー

令和4年度全国高等学校総合体育大会
(8/4～7 香川県丸亀市)

【男子3位】 小手川 吟之介
(鎮西高校3年/阿蘇中出身)

相撲

令和4年度九州中学校相撲競技大会
(8/10 鹿児島県日置市)

【個人3位】 橋本 泰成
(阿蘇中3年)

テコンドー

第31回全九州テコンドー選手権大会
(8/21 大分県中津市)

【中学生男子 -59kg 優勝】
志賀 宥斗(一の宮中2年)

【小学2年男子 優勝】
荒木 悠杜(一の宮小2年)

【小学5年男子重量級 3位】
森本 秀虎(一の宮小5年)

【小学6年男子重量級 3位】
渡邊 倅翔(内牧小6年)

広がれ助け合いの輪



▲食料品を手渡すまどか会の三村理事長

8月17日、子どもたちに食料品などを無償で提供する「阿蘇燦・まるく地域食堂」が開催されました。コロナ禍や物価高騰などで経済的に困難な状況にある子育て世帯を支援するため、阿蘇壱番屋合同会社と社会福祉法人まどか会が共催。市内全ての小学校で、放課後児童クラブの参加者300世帯に6,000円分の食料品やマスクなどの詰め合わせを配布しました。

阿蘇壱番屋合同会社の森哲郎代表は「地元の支援も受けながら続けていきたい」と話しました。

小学校に自転車を寄贈



▲自転車を寄贈する桑木支部長

9月9日、阿蘇市地域婦人会阿蘇支部(桑木邦子支部長)が阿蘇西小に自転車を寄贈しました。

同会が取り組む交通安全のための活動の一環として自転車1台を寄贈。併せて子ども自転車教室も行われました。桑木支部長は「自転車は交通安全教室や通学路の見回りに活用してほしい」と話しました。

射込み高野豆腐



器提供：工房 花

材料 (4人分)

高野豆腐 80g きくらげ 2g…**A**
 干しシイタケ 4g…**A** ニンジン 20g…**A**
 鶏ミンチ 120g 卵 1個
 片栗粉(鶏肉用) 小さじ1弱
 片栗粉(まぶす用) 小さじ1弱
 減塩白だし粉末 大さじ1強 水 500ml
 ブロッコリー 8房程度 ニンジン 60g

作り方

- 高野豆腐は水戻しして斜め半分に切り、切り口を横に包丁を入れて三角の袋状にする。
- みじん切した**A**と鶏ミンチ、卵、片栗粉を入れよく混ぜる。
- 高野豆腐の開いた袋の中に片栗粉をまぶし**2**を射込む。
- 鍋に水と減塩白だしを入れて煮汁を作り、**3**を入れて煮含める。
- ブロッコリー、花の形に飾り切りしたニンジンをゆで、**4**とともに器に盛りつける。

食改買から一言

今回は、手軽に美味しく減塩ができる「減塩白だし粉末」を使用しました。減塩はおいしくない、難しいなどのイメージがありますが、減塩だからこそおいしく食べられる調味料も増えています。ぜひご活用ください。

まちの わだい



阿蘇神社楼門の上棟祭のようす。

滝室坂トンネル避難坑貫通の瞬間。反対の波野側式典会場から照明の光が差した。



坂梨保育園新園舎で施工業者に感謝のことが記されたメッセージを手渡す園児。



滝室坂トンネル避難坑貫通

9月4日、国道57号滝室坂トンネルの避難坑が貫通し、記念イベントが開かれました。記念イベントには工事関係者のほか、波野地区、坂梨地区の住民も参加。最後に残された岩盤を重機で砕くようすを静かに見守りました。笹倉区の阿南洋区長は「1日でもはやい開通の日を心から待っている」とあいさつ。砕かれた岩盤は貫通石として参加者に配られました。本坑も9割ほど掘削が進み、残るは坂梨側425メートル、波野側150メートルとなっています(9月5日現在)。

坂梨保育園の園舎新しく

8月29日、坂梨保育園新園舎の利用が始まりました。旧園舎の老朽化が進み安全性が確保できなくなったことから、旧坂梨小への移転改修工事が進められていました。

新園舎は旧校舎の構造を生かした開放的な空間が特徴。保育園と地域住民との交流を深めるための芝生広場や東屋も整備されています。

利用開始に先立ち、施工した業者に園児から「園をかわいく作ってくれてありがとうございます」と感謝のことが贈られました。

復興まであと少し

国指定重要文化財で熊本地震により倒壊し、復旧工事が進められている阿蘇神社楼門の上棟祭が9月2日に行われました。上棟祭には工事関係者や氏子、地域住民が参加。阿蘇惟邑宮司は「上棟祭を迎えることができたのも皆さまのご支援のおかげ。気持ちに伝えられるよう最後まで工事を進めていく。思いの詰まった楼門を後世に残していきたい」と話しました。

楼門は今後屋根の銅板葺きなどが進められ、2023年末には完成する予定です。